

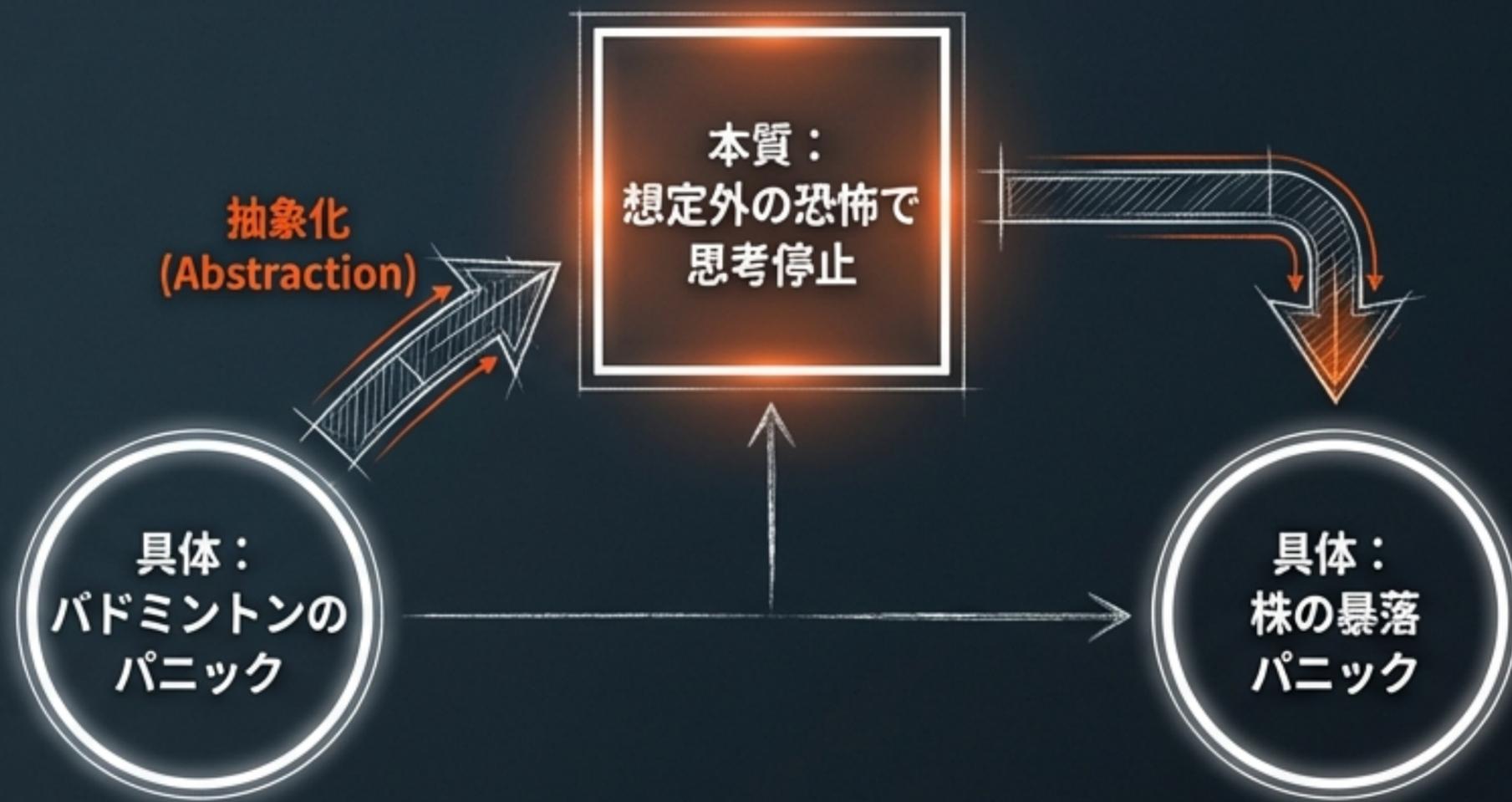


真の優しさは 「理解」から始まる

コート内外で試される観察眼と誠実さ — 2026.02.23 Online Class Report

なぜ、あなたの話は 広がらないのか？

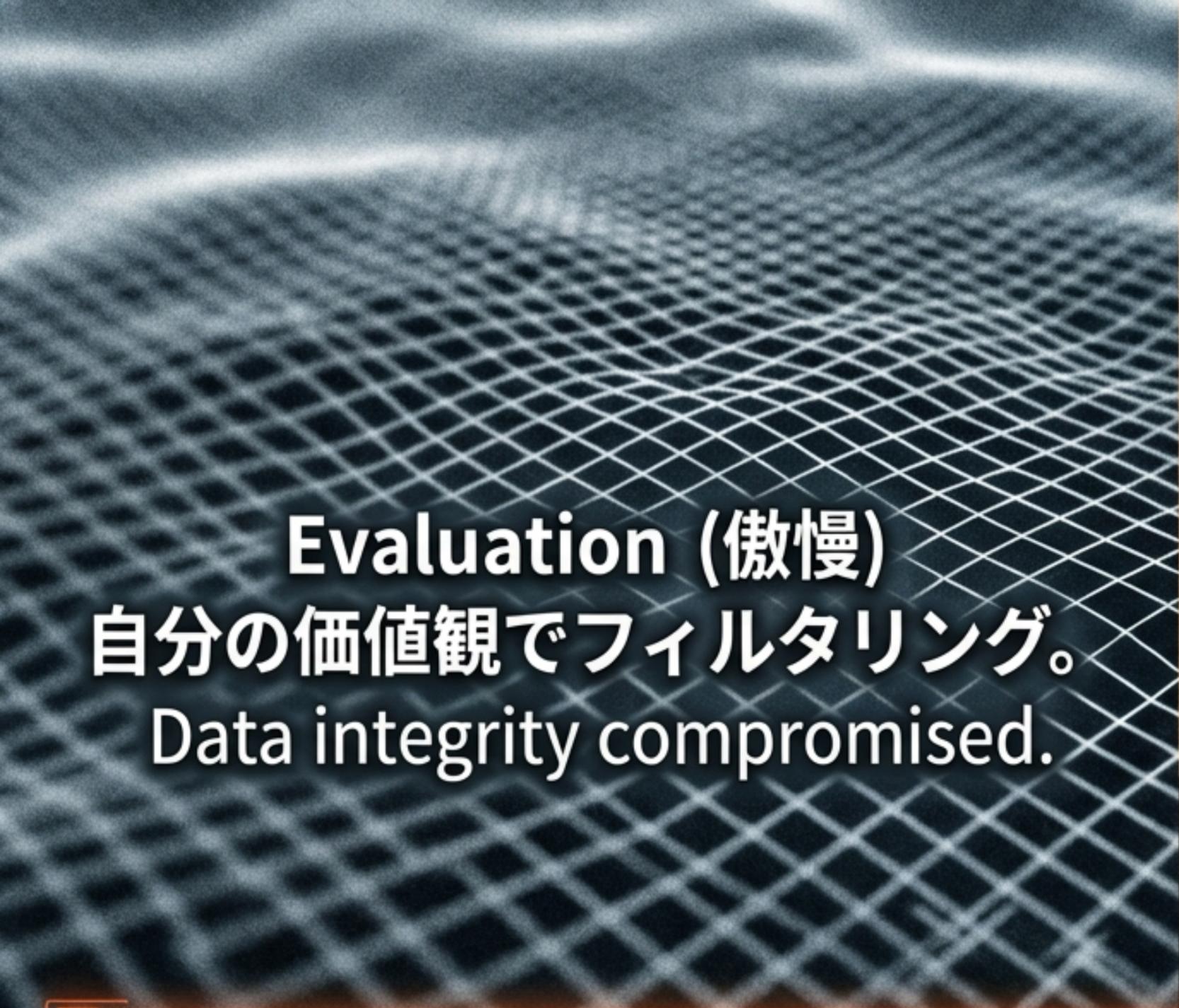
具体的事象を
「抽象化」する知性



Boring: 話題がその世界だけで完結してしまう。「研究が甘くて固まる」で終わる。

Interesting: 目の前の事象を一段上の視点で捉え直す。全く別の事象に繋げる。

Key Insight: 抽象化思考が、会話も戦術も豊かにする。



Evaluation (傲慢)
自分の価値観でフィルタリング。
Data integrity compromised.



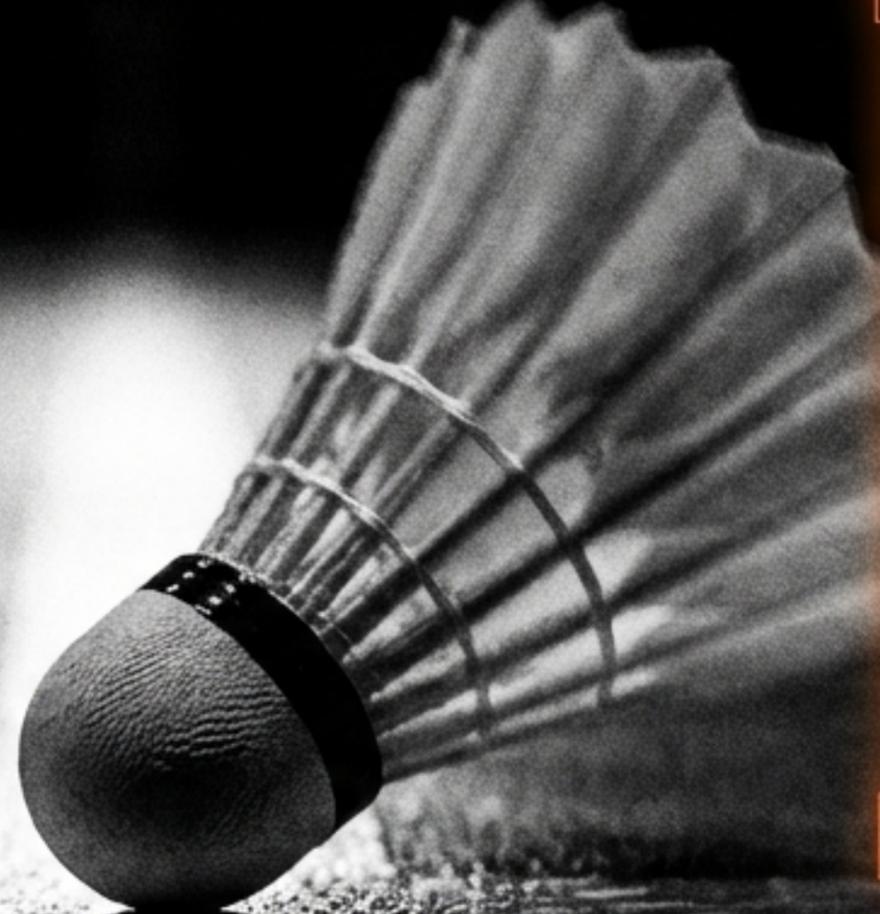
Understanding (真の優しさ)
バグも含めて受け入れる。
Judgment suspended.

「良いところを見る」は、実は傲慢である

「良いところを見るのは、自分が良いと判断できた部分だけを採用するフィルタリング。
温かい人は、評価よりも理解を選ぶ。」 (Coach Shiozawa)

コートは鏡だ。ごまかしは全てを映す

インテグリティ（誠実さ）の問題



INCIDENT:

トモティ選手の
アウト判定未遂

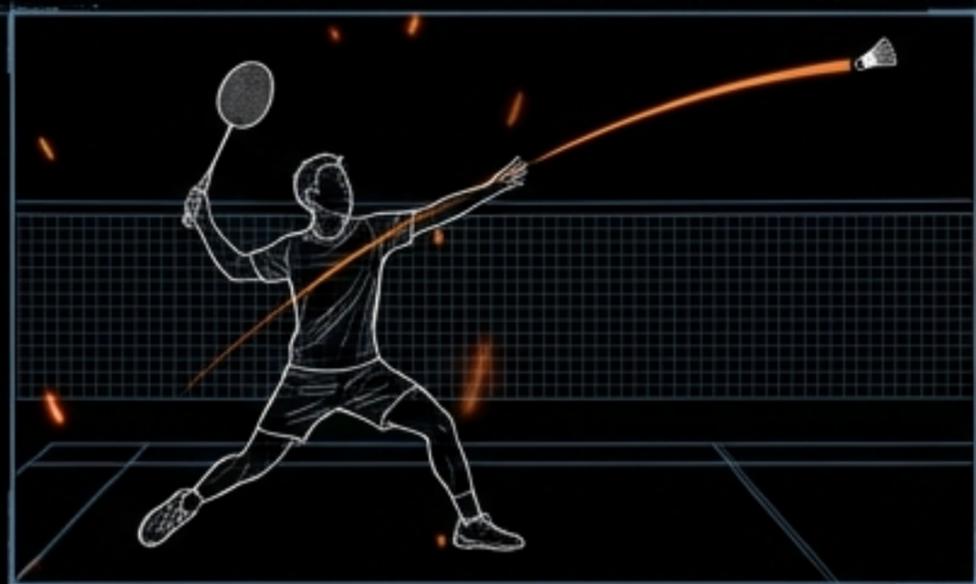
IMPACT:

目先の1点をごまかす者
は、成長も止まる。

「俺は人生で一度もアウトをごまかしたことはない。
アウトと思ったら相手に返す。
これは技術以前の、人としての在り方の問題だ。」

「いいね！」という油断

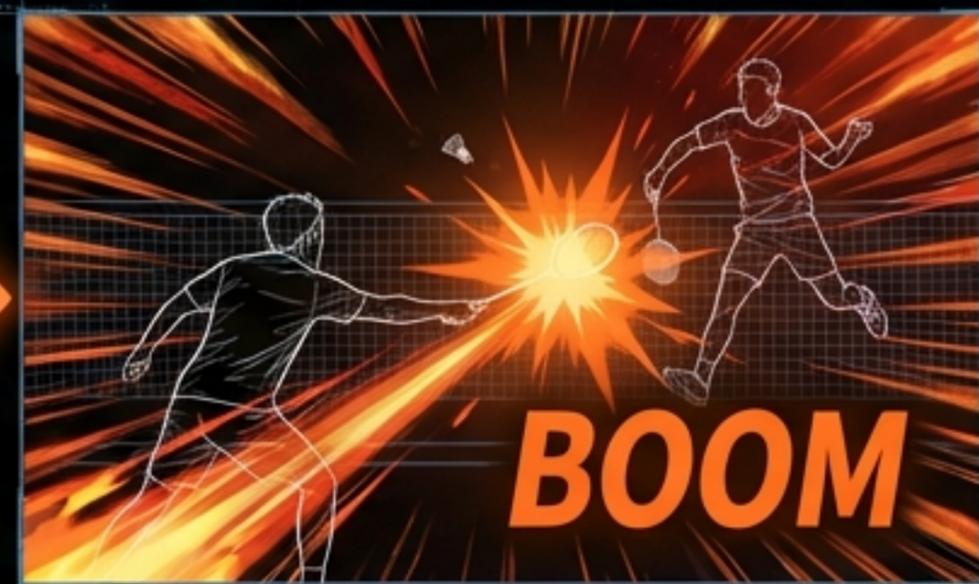
感情の緩和が、致命的な隙を生む



1. Good Shot



2. 「いいね！」(Relaxation)

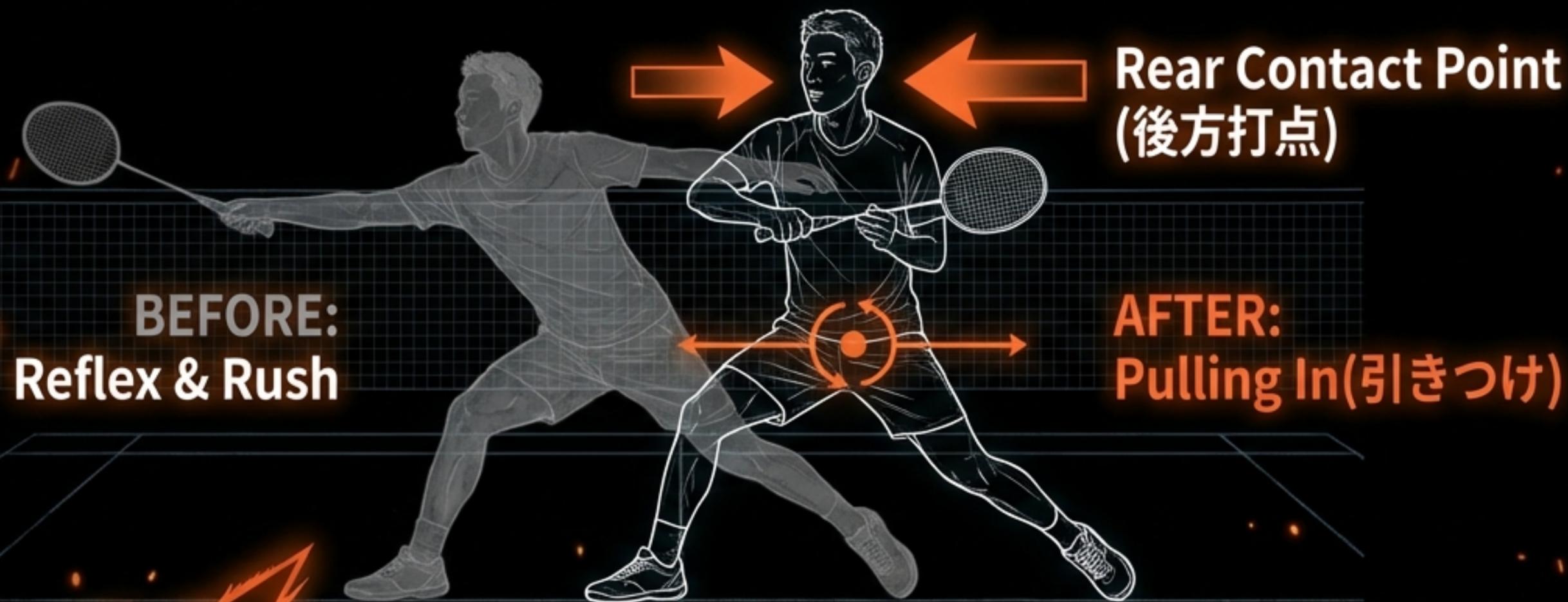


3. BOOM (Counter)

**Lesson: 試合中に「完了」の合図を出さない。
ラリーが終わるまで緊張感を維持せよ。**

進化のメカニズム：ヨツシー選手の変貌

反射から「引きつけ」へ



BEFORE:
Reflex & Rush

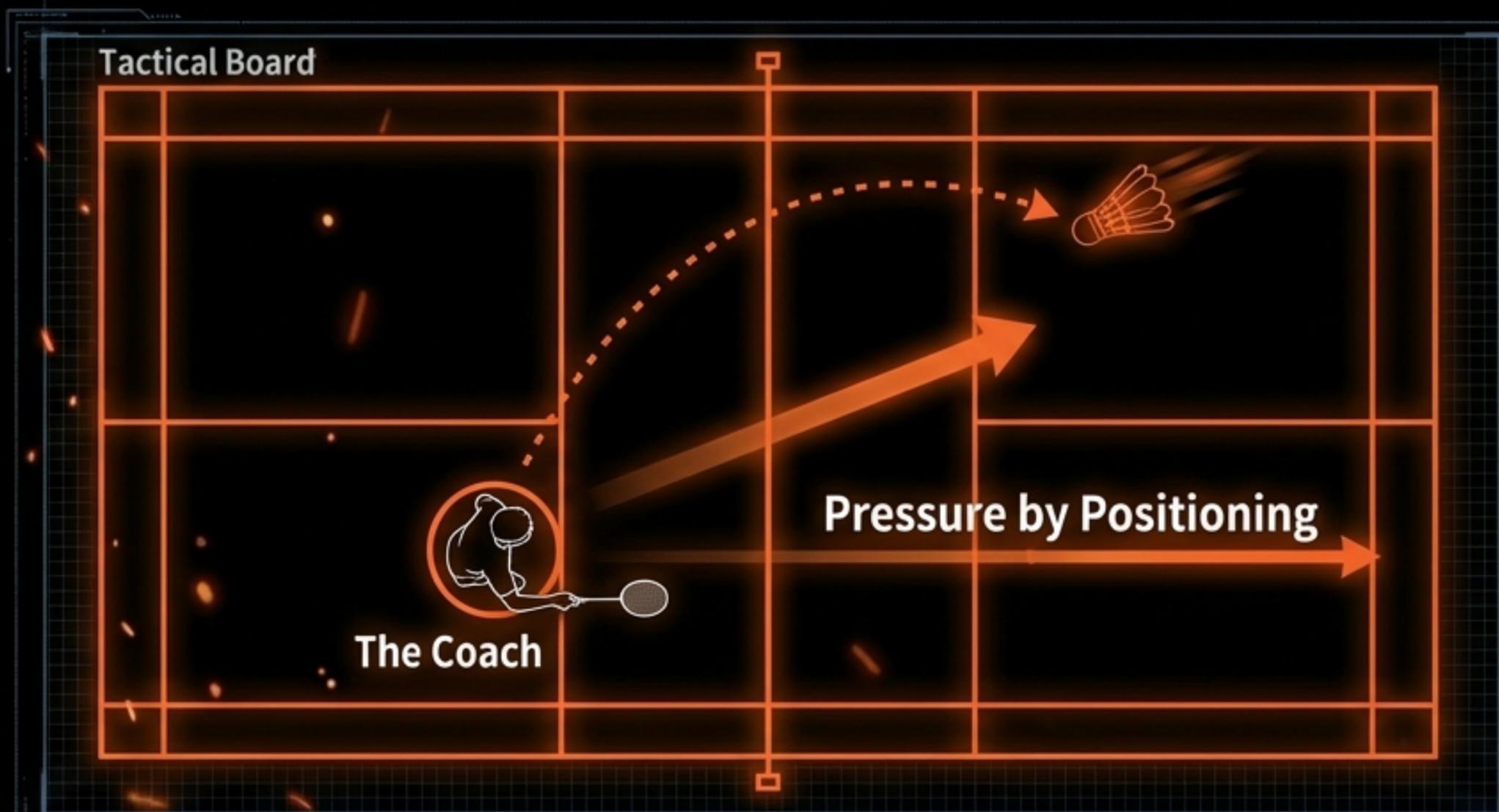
Rear Contact Point
(後方打点)

AFTER:
Pulling In(引きつけ)

**Movement Tip: 重心を真下に落とさない。
頭を少し前に出し、脱力することで、次の一歩がスムーズに出る。**

「遅い球」で空間を支配する

前衛の極意



- ただ速く打つだけではダメ。
- あえて遅く打ち、相手の返球を限定させる。
- じりじりと前へ詰め、プレッシャーをかける。

「工事(相手)が弱く打つと先手を取られる。じっくりじっくり攻めるんだ。」

「無料」の罠と、覚悟の価値

学びへの姿勢が成長を決める

FREE = NO VALUE?

“「タダだと聞かないんですよ。タダ＝価値がないって思うみたいです。逆にお金を払ったらやるっていう。」”

与えられた環境を軽く見るか、食らいつくか。その差が将来の決定的な差になる。

PHOENIX-AICHI 5 Golden Rules

1. Abstraction

事象を抽象化し、応用力を高めよ。

2. Understanding

評価より理解。バグも含めて人を受け入れよ。

3. Body Mechanics

反射で動かさず、引きつけて打て。

4. Tactics

「遅い球」で相手を動かし、空間を支配せよ。

5. Integrity

アウトをごまかすな。誠実さは全てに直結する。

アウトプット習慣チェックリスト

- 今日の会話で、具体的な話を「抽象化」して別の話題に繋げましたか？
- 他人の行動を自分の物差しだけで「評価」せず、「理解」しようとしたか？
- プレー中、ラインジャッジやカウントをごまかそうともしませんでしたか？
- 味方のナイスプレーに安心して、次の瞬間の準備を怠りませんでしたか？
- 速い球だけでなく、「遅い球」を使って相手をコントロールしましたか？

テキストで読むな。熱狂を目撃せよ。

コーチの「本気」と選手の「進化」は、動画の中にしかない。

オンライン教室の動画を見る ▶

記事はあくまで「地図」です。実際の地形、温度、そして息遣いは、あなたの目で確かめてください。